

第3期



展示室1-E 秋の名品選 日本画

展示室1-A・B・C 開館35周年記念 Nude

2017年10月6日(金)から12月24日(日)  
\*印は寄託作品

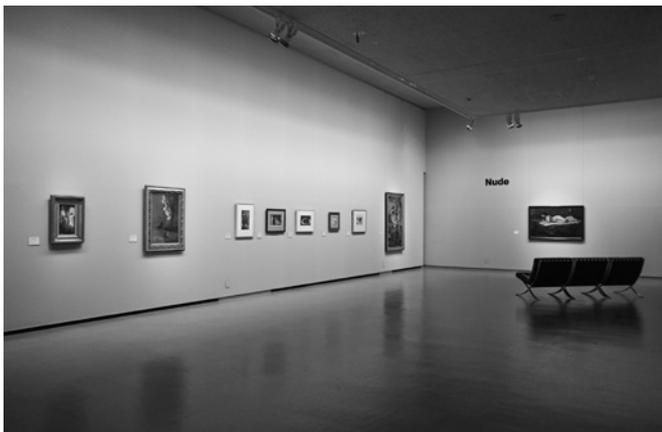
洋の東西を問わず、芸術の普遍的なテーマであるNude。近代美術が辿ったNudeの美の変遷を、コレクションの中から絵画、彫刻、素描、版画で紹介した。

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
ロドルフ・プレスダン	(1822-1855)	浴女と時の神	1857	リトグラフ、紙(シーヌアブリケ)
		水辺の二人の浴女	1861	エッチング、紙
ギュスターヴ・モロー	(1826-1898)	ビエタ	1854	油彩、画布
		聖セバスティアヌスと天使	1876頃	油彩、板
フェリシアン・ロップス	(1833-1898)	『レ・サタニック(悪魔礼讃)』	1880-82頃	ソフトグラウンド・エッチング、アクアティント、擬和紙
オディロン・ルドン	(1840-1916)	永遠を前にした男	1870頃	黒鉛、紙
		『ギュスターヴ・フローベルに』 (『聖アントワーヌの誘惑』第二集)より	1889	リトグラフ、紙
		蛇=後光	1890	リトグラフ、紙
		ある魂の移行	1891	エッチング、ドライポイント、紙
		『聖アントワーヌの誘惑』第三集より	1896	リトグラフ、紙
		騎馬兵の戦い	1910頃	油彩、画布
		カインとアベル		油彩、画布
		守護天使		黒鉛、紙
オーギュスト・ロダン	(1840-1917)	イヴ	1883頃	大理石
ピエール=オーギュスト・ルノワール	(1841-1919)	泉	1910頃	油彩、画布
ポール・ゴーガン	(1848-1903)	『ノアノア』ナヴェナヴェ・フェヌア(かくわしき大地)	1893-94	ルイ・ロワ版 木版多色刷り、和紙
		『ノアノア』アウティ・テ・パベ(川岸の女たち)	1893-94	ルイ・ロワ版 木版多色刷り(黒、黄、赤、茶)、中国紙
		『ノアノア』マナオ・トゥパバウ (彼女は死霊のことを考えている)	1893-94	ルイ・ロワ版 木版多色刷り(赤茶、黒、黄)、和紙
		マナオ・トゥパバウ(彼女は死霊のことを考えている)	1894	リトグラフ、紙
		十字架の下のマグダラのマリア	1894	水彩によるモノタイプ、赤と白の筆による補彩、和紙
山本 芳翠	(1850-1906)	裸婦	1880頃	油彩、画布
マックス・クリンガー	(1857-1920)	『イヴと未来』	1880	エッチング、アクアティント、紙(シーヌアブリケ)
ジョルジュ・デヴァリエール	(1861-1950)	アフロディテ	1899	油彩、板
エドヴァルト・ムンク	(1863-1944)	マドンナ	1895-1912頃	リトグラフ、和紙
		壺	1896	リトグラフ、和紙
		罪	1901	リトグラフ、和紙
中村 不折	(1866-1943)	男子立像	1903	油彩、画布
		裸婦立像	1903	油彩、画布
藤島 武二	(1867-1943)	浴室の女	1906-07頃	油彩、画布

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
熊谷 守一	(1880-1977)	裸婦	1948	油彩、板
		臥裸婦、(別題)臥人、裸、はだか	1952、鑄造2003	ブロンズ
ジュール・パスキン	(1885-1930)	マリエッタの肖像	1928-29	油彩、木炭、鉛筆、画布
藤田 嗣治	(1886-1968)	夢	1925	油彩、画布
小寺 健吉	(1887-1977)	裸婦	1950	油彩、画布
		草上裸婦	1954	油彩、画布
安井 曾太郎	(1888-1955)	男子立像	1905	木炭、紙
宮地 志行	(1891-1936)	素描:裸婦	1910年代	木炭、紙
		滝	1919	油彩、画布
鈴木 誠	(1897-1969)	習作	1921	油彩、画布
		裸体と静物	1955	油彩、画布
加賀 孝一郎	(1899-1988)	處女像	1943	油彩、画布
水谷 清	(1902-1977)	鬼子母神縁起	1973	油彩、画布
フランシス・ベーコン	(1909-1992)	アイスキュロスの悲劇	1981	カラーリトグラフ、紙
伊藤 清永	(1911-2001)	裸婦	1979頃	油彩、画布
佐藤 忠良	(1912-2011)	裸婦立像	1981	ブロンズ
		裸婦立像のためのデッサン	1981	木炭、紙
舟越 保武	(1912-2002)	裸婦'81	1981	ブロンズ
		立像'81のためのデッサン	1981	鉛筆、紙
都竹 伸政	(1913-2003)	裸婦		油彩、画布
小川 博史	(1913-2010)	むかい風	1985	油彩、画布
岡田 徹	(1914-2007)	夢幻	1970	油彩、画布
三尾 公三	(1923-2000)	* プェルトリコの女	1972	鉛筆、アクリル(エアープラシ)、紙
		* 望郷	1972	鉛筆、紙
		* 脱衣の女	1973	鉛筆、アクリル(エアープラシ)、紙
		* 女と階段	1976	鉛筆、紙
		* ENCORE	1977	鉛筆、ペン、紙
		* 虚人の館	1985	鉛筆、紙
パウル・ヴンダーリッヒ	(1927-2010)	* トルソ(緑)	1967	油彩、画布
アウグスト・ベレッツ	(1929-2000)	大きなケンタウロスの胸像	1973-74	ブロンズ
ノヴェッロ・フィノッティ	(1939-2001)	誘惑しないで	1969、再制作1987	ホルトガル産ピンク大理石、毛皮(きつね)

【庭園】

ピエール=オーギュスト・ルノワール	(1841-1919)	勝利のヴィーナス	1914	ブロンズ
アリスティド・マイヨール	(1861-1944)	地中海	1902-05	ブロンズ



展示室1-A Nude



展示室1-B Nude

展示室2 開館35周年記念 岐阜県美術館と田口コレクション展

2017年7月25日(火)から11月5日(日)

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
<b>【ホール】</b>				
ヴァレリアーノ・トルッピアーニ	(1937- )	錨を上げる	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄
<b>【展示室2】</b>				
カミュー・ピサロ	(1830-1903)	牛の番をする農婦、モンフコー	1875	油彩、画布
オディロン・ルドン	(1840-1916)	女漁師 ダブル・プロフィル		パステル、紙 ペン、木炭、紙
熊谷 守一	(1880-1977)	朝のはちまり	1969	油彩、板
ジョルジュ・ブラック	(1882-1963)	緑の円卓	1943頃	油彩、画布
藤田 嗣治	(1886-1968)	猫	1949	油彩、画布
矢橋 六郎	(1905-1988)	家が建つ 田圃の雪降り (雪の降る田圃)	1958 1961	油彩、画布 油彩、画布
ペリクレ・ファッツィーニ	(1913-1987)	少年とカモメ	1940-44 1986	ブロンズ 1986
エミリオ・グレコ	(1913-1995)	マリア・バルダッサーレ	1967	ブロンズ
三尾 公三	(1923-2000)	Encore 夢幻空華(B)	1977 1999	アクリル絵具、板 アクリル絵具、板
小島 俊男	(1935-2018)	無題	1968-69	油彩、画布
荒川 修作	(1936-2010)	アルファベットの皮膚 最後の次に 夕方、そのときに 忘れるということ(掘り起こされて出し尽くしていること) 偶然の墓 閃光の引力 点・空白 空白の領域の中で 場所のない重さ No. 1	1966 1967-71 1974 1974-75 1974-80 1977 1978 1980 1981	シルクスクリーン、マイラー シルクスクリーン、紙 リトグラフ、シルクスクリーン、紙 リトグラフ、シルクスクリーン、空押し、コラージュ、紙 リトグラフ、シルクスクリーン、紙 リトグラフ、シルクスクリーン、紙 リトグラフ、シルクスクリーン、紙 リトグラフ、シルクスクリーン、紙 リトグラフ、シルクスクリーン、紙 リトグラフ、シルクスクリーン、紙 リトグラフ、シルクスクリーン、紙
李 禹煥	(1936- )	照応 対話	2003 2007	岩絵具、油、画布 岩絵具、油、画布
土屋 禮一	(1946- )	桜樹 輝	2008 2009	紙本着色 紙本着色
遠藤 利克	(1950- )	円筒形の円環の彫刻のためのプラン	1990	鉛筆、真鍮、パテ、板
バトリック・トザニ	(1954- )	雨 雨プラス	1986 1986	チバクローム・プリント、印画紙 チバクローム・プリント、印画紙

展示室1-D 秋の名品選 工芸

2017年9月5日(火)から12月24日(日)  
○印は10月29日(日)まで、●印は10月31日(火)から展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
五代 加藤幸兵衛	(1893-1982)	金襴手呉須草花絵水指	1975	磁器
川瀬 竹翁 [初代竹春]	(1894-1983)	青地スカシ花鳥金襴手仙蓋瓶	1970	磁器
荒川 豊蔵	(1894-1985)	志野茶碗 銘早春 唐津風茶碗 銘山ノ端 唐津水指	1978-79 1953 1975	陶器 陶器 陶器
各務 鑛三	(1896-1985)	飾り皿 銘祈り 花器 花瓶 みほとけ	1929 1947 1974頃	クリスタルガラス、グラヴェール クリスタルガラス、グラヴェール クリスタルガラス、グラヴェール
小山 富士夫	(1900-1975)	柿釉茶碗 銘知足 種子島茶碗 銘柴垣	1969 1974	陶器 陶器
塚本 快示	(1912-1990)	青白磁大皿	1979	磁器
宗廣 力三	(1914-1989)	● 蘇枋地格子着物	1967	紬、絹

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
		● 藍地縞に丸文様絨着物	1986	紬、絹
		初期郡上紬裂地	1955-70頃	紬、絹
加藤 卓男	(1917-2005)	三彩花器 銘爽容	1990	陶器
鈴木 蔵	(1934- )	志野茶碗	1992	陶器
加藤 孝造	(1935- )	瀬戸黒茶盃	2012	陶器
土屋 順紀	(1954- )	○ 紋紗着物「水の面」	2001	紋紗、絹
		○ 紋紗着尺「夏菊」	2003	紋紗、絹



展示室1-D 秋の名品選 工芸



展示室1-E 秋の名品選 日本画

### 展示室1-E 秋の名品選 日本画

2017年9月5日(火)から12月24日(日)

岐阜県は東西の文化の中心地から刺激を受けて多くの芸術家を輩出している。岐阜県美術館は収集方針の一つを「郷土ゆかりの美術」として、30年以上にわたり、岐阜県ゆかりの作家の作品を収集してきた。この展示では、川合玉堂、前田青邨をはじめとする岐阜県ゆかりの日本画家たちの作品から、明治から平成まで、時代を越えて息づく名作を紹介した。

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
前期:9月5日(火)から11月5日(日)				
川合 玉堂	(1873-1957)	日光裏見瀧	1903頃	絹本着色
		秋景山水図	1918	絹本着色(裏箔)
		柳蔭閑話図	1922	紙本着色(裏箔)
		野末の秋	1927	絹本着色
前田 青邨	(1885-1977)	応永の武者	1947	絹本着色
		出を待つ	1955	紙本着色
川崎 小虎	(1886-1977)	うどんげの花を植える女	1912	紙本着色
奥村 土牛	(1889-1990)	犢	1923	絹本墨画淡彩
伊東 深水	(1898-1972)	鏡	1947	絹本着色
加藤 栄三	(1906-1972)	空	1958	紙本着色
加藤 東一	(1916-1996)	白夜	1969	紙本着色
平川 敏夫	(1924-2006)	鳴門潮聲	1990	紙本墨画
土屋 禮一	(1946- )	映河	1996	紙本着色
長谷川 喜久	(1964- )	刻 刻々	2007	紙本着色
		視ル・聞ク・言ウ	2015	紙本着色
神戸 智行	(1975- )	いつもの時間	2009	紙本着色、箔
後期:11月7日(火)から12月24日(日)				
川合 玉堂	(1873-1957)	駒ヶ嶽	1914	絹本着色
		深林宿雪	1936	絹本着色
玉舎 春輝	(1880-1948)	貴妃追夢	1926	絹本着色
前田 青邨	(1885-1977)	小碓尊	1903頃	絹本着色
		大久米命	1907	絹本着色

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
前田 青邨	(1885-1977)	囚はれたる重衡	1908	絹本着色
		出を待つ	1955	紙本着色
		風神雷神	1958	紙本墨画淡彩
		千羽鶴	1959	紙本着色
川崎 小虎	(1886-1977)	聖書を持つ少女	1912-16頃	紙本着色
加藤 栄三	(1906-1972)	空	1958	紙本着色
守屋 多々志	(1912-2003)	噴水	1936	紙本着色
加藤 東一	(1916-1996)	白夜	1969	紙本着色
稗田 一穂	(1920- )	春野	1976	紙本着色
平川 敏夫	(1924-2006)	奥飛騨暮雪	1997	絹本墨画
土屋 禮一	(1946- )	龍魚一阿	2012	紙本墨画淡彩
		龍魚一昨	2012	紙本墨画淡彩
長谷川 喜久	(1964- )	刻 刻々	2007	紙本着色
		視ル・聞ク・言ウ	2015	紙本着色

## 展示室外の作品

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
【美術館ホール、ロビー】				
ジャコモ・マンズー	(1908-1991)	大きな枢機卿	《Such Such Such》対象作品 1982	ブロンズ
ジュリアーノ・ヴァンジ	(1931- )	子どもを連れた男 No.2	《Such Such Such》対象作品 1974	ニッケル、銀、大理石、象牙
ヴァレリアーノ・トルッピアーニ	(1937- )	夜の番人	《Such Such Such》対象作品 1980	銅、アルミニウム